

2020年10月7日

各 位

会 社 名 株式会社 シーズメン
代表者名 代表取締役社長 三河 宏彰
(JASDAQ・コード3083)
問合せ先 経理情報システム課長 保住 光良
(TEL 03-5623-3781)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年7月8日に公表いたしました2021年2月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年2月期通期業績予想の修正

(2020年3月1日～2021年2月28日)

(単位：百万円、%)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-------|------|------|-------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 3,000 | △145 | △147 | △215 | △74.58円 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 2,640 | △245 | △245 | △315 | △109.27円 |
| 増 減 額 (B-A) | △360 | △100 | △98 | △100 | - |
| 増 減 率 (%) | △12.0 | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期実績 (2020年2月期) | 3,626 | △73 | △74 | △164 | △57.19円 |

2. 修正の理由

当社が、前回の通期業績予想を公表いたしました2020年7月8日時点におきましては、緊急事態宣言の解除を受けて、国内の経済活動が段階的に正常化し、第3四半期以降は既存店の売上高が前年実績まで回復することを仮定として、業績予想を算定しておりました。

しかしながら、現在の状況を鑑みますと、当社が主力とするカジュアル衣料品市場においては、依然として抑制的な消費行動が継続しており、また、冬を迎えた感染症再拡大の懸念も払拭されず、先行き不透明な状況にあると認識しております。

つきましては、第3四半期以降の売上高を保守的に見積り、前年実績まで至らないことを仮定として業績予想を算定し、通期業績予想を修正するものであります。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。